

- 問1 ユネスコが実施している世界遺産の登録制度において、歴史的な建造物や遺跡などの「文化遺産」と、貴重な地形や生態系を持つ「自然遺産」の両方の価値を兼ね備えているものは何と呼ばれますか。 (2024年 栃木県公立入試 類似)
1. 世界の記憶                      2. 国際保護区                      3. 複合遺産                      4. 無形文化遺産
- 
- 問2 南半球に位置する南アフリカ共和国が、ヨーロッパ諸国などへオレンジを輸出する際、北半球の生産国に対して持っている有利な条件を選んでください。 (2026年 栃木県公立入試 類似)
1. 先進国からの投資により、北半球よりも高度に自動化された農場が多い。                      2. 降水量が極めて多いため、灌漑施設を作らなくても大量に生産できる。                      3. 赤道に近いので、北半球よりも輸送距離が短く、鮮度を保ちやすい。                      4. 北半球と季節が逆になるため、ヨーロッパの収穫時期ではない時期に供給できる。
- 
- 問3 イスラム教を信仰する人々（ムスリム）が、教義に基づいて摂取してもよいと認められている食材や料理を指す言葉として適切なものはどれですか。 (2024年 山梨県公立入試 類似)
1. ハラル                      2. カシュルート                      3. ファスティング                      4. 精進料理
- 
- 問4 南アフリカ共和国の南端に位置するケープタウンや、ニュージーランドの首都ウェリントン、共通の気候帯に属しています。四季の変化がはっきりしており、人間が住みやすく農業に適しているこの気候帯の名称として正しいものを選びなさい。 (2018年 千葉県公立入試 類似)
1. 熱帯                      2. 乾燥帯                      3. 温帯                      4. 冷帯（亜寒帯）
- 
- 問5 北ヨーロッパのスカンディナ비아半島に見られる、氷河の浸食によって形成されたフィヨルドと呼ばれる海岸地形について、その地形的特徴や人々の生活への利用について述べた文として適切なものを選びなさい。 (2019年 徳島県公立入試 類似)
1. 火山活動が活発なため、海岸沿いでは地熱を利用した温室栽培が盛んであり、冬でも新鮮な野菜が供給されている。                      2. 石灰岩が雨水で溶かされた平坦な土地が広がっており、その特殊な地質を活かしてセメント工業が地域の主要な産業となっている。                      3. 入り江は水深が非常に深いため、大型船が停泊しやすい天然の良港として利用されるほか、背後の急峻な地形を活かした水力発電が行われている。                      4. 海岸付近は遠浅で波が穏やかであるため、広大な干拓地を造成して大規模な小麦の栽培や酪農が行われている。
- 
- 問6 焼畑農業において、森林を焼き払うという行為が持つ、農業生産上の目的や役割として正しい説明を選びなさい。 (2021年 千葉県公立入試 類似)
1. 焼き払った後に残った炭を、輸出用の燃料として加工し販売するため。                      2. 木々を燃やしてできた灰が、作物の成長に必要な肥料の役割を果たすため。                      3. 燃焼によって生じる煙の成分を、作物の病気を防ぐ農薬の代わりにするため。                      4. 土壌を加熱することで、地中の水分を蒸発させて乾燥した農地を作るため。
- 
- 問7 世界のさまざまな地域における住居と気候の関係について述べた次の説明のうち、北アフリカの砂漠周辺で見られる日干しれんがの住居の特徴と、その地域の気候条件を正しく組み合わせたものはどれですか。 (2026年 山口県公立入試 類似)
1. 広大な針葉樹林が広がる冷帯に属し、豊富な木材を利用した丸太小屋（ログハウス）を建てている。                      2. 年中高温多湿な熱帯に属し、アマゾン川流域のように地面からの湿気を避けるため高床式にしている。                      3. 一年を通じて降水量が極めて少ない乾燥帯に属し、乾燥させた土のブロックを積み上げて家を建てている。                      4. 夏に乾燥し冬に雨が降る温帯の地中海沿岸に属し、日差しを反射するために外壁を白く塗った石造りにしている。
- 
- 問8 世界地図において赤道よりも南側に位置する地域では、日本が1月のときに「夏」を迎えます。このように、北半球と南半球で季節が反対になる理由について、地理的な位置関係を踏まえて説明したものと、正しいものはどれですか。 (2020年 佐賀県公立入試 類似)
1. 1月は地球と太陽の距離が最も近くなる時期であり、赤道に近い地域ほどその影響を強く受けるため                      2. 地球の公転により、1月の時期は赤道より南側の地域の方が、太陽の光をより強く受けるため                      3. 南半球は北半球に比べて海洋の面積が広いので、1月になると海水温の影響で急激に気温が上がるため                      4. 本初子午線を境界として西側に位置する地域は、東側よりも太陽が早く昇り、気温が上がるため
- 
- 問9 年間降水量が極めて少なく、月平均降水量が10mmを下回るような乾燥した環境で、ぶどうなどの作物を栽培するために共通して行われている工夫や、その背景として最も適切な説明はどれですか。 (2026年 沖縄県公立入試 類似)
1. 湿潤な気候を好むなつめやしの樹影を利用して、多量の水を必要とする稲を育てている。                      2. 森林を焼き払って得られた灰を肥料として利用する、伝統的な焼畑農業を行っている。                      3. 河川や地下水から水を引く「かんがい」の仕組みを整え、水の不足を補っている。                      4. 雨季に集中する大量の降水をためるためため池を、耕地ごとに設置している。
- 
- 問10 世界の「食料廃棄」と「食料不足」の不均衡な現状を背景に、持続可能な社会を実現するための取り組みとして、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 福岡県公立入試 類似)
1. 食料生産量を現在の2倍に増やすことで、たとえ3分の1が廃棄されたとしても全員に行き渡るような過剰供給体制を整える。                      2. 途上国の食料不足は人口爆発のみが原因であるため、食料の分配問題よりも人口抑制政策を最優先事項として取り扱う。                      3. 生産された食料の約3分の1が無駄になっている現状を改善するため、効率的な流通システムの構築や消費行動の変革を推進する。                      4. 食料不足を解消するために、先進国での食料廃棄量を意図的に増やし、市場に出回る食料の価格をさらに下げる。
- 
- 問11 北半球の高緯度、概ね緯度60度付近に分布する気候帯について述べた文として、最も適切なものはどれですか。この地域は、最北部の「寒帯」の南隣に位置し、冬の寒さは極めて厳しいものの、夏には一定の気温上昇が見られるという特徴があります。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
1. 一年中気温が高く、スコールと呼ばれる激しい雨が午後以降に降る。                      2. 降水量が極めて少なく、砂漠や短い草の生える草原が広がっている。                      3. 針葉樹の森林であるタイガが広がり、夏には樹木が成長できる程度の気温になる。                      4. 四季の変化がはっきりしており、落葉広葉樹や常緑広葉樹の森林が見られる。
- 
- 問12 マレーシアなどの東南アジアに位置する熱帯の地域では、伝統的に床を地面から高く上げた「高床式」の住居が多く見られます。このような建築様式がとられている理由として、現地の気候的特徴を踏まえた説明として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2024年 宮崎県公立入試 類似)
1. 年間を通じて高温多湿であるため、地面からの湿気や熱を防ぎ、家の中の風通しを良くして涼しく過ごすため                      2. 夏に永久凍土の表面が溶けた際、建物の熱が地面に伝わって家が傾くのを防ぐため                      3. 砂漠地帯特有の激しい昼夜の気温差に対応するため、日干しれんがで壁を厚くし、熱を遮断するため                      4. 雨季と乾季の明瞭な変化に合わせて、家畜とともに移動しやすいように組み立てや解体を容易にするため